

ワインアロマセラピー×香道の世界

～ワインで語る『源氏物語』の恋・その壱～

「香りの文学」と言われるほど、香りが重要な意味を持つ「源氏物語」。

大まかなストーリーは知っているけれど、個々の物語の深い意味や魅力はよくわからない…という方も多いのでは？

このシリーズでは、日本の文学にも造詣の深い香道教林坊流の早川光菜先生をお呼びして、香道の視点で紐解く源氏物語の世界を、登場する女性たちの恋模様を中心に語って頂きます。

イベントでは毎回、源氏物語の流れに沿って毎回4人の女性をセレクト。

第一回目は、源氏物語が書かれた背景の解説に続き、光源氏が誕生した桐壺の段から

「桐壺更衣」「弘徽殿女御」「藤壺女御」「葵の上」の4人を取り上げてお話していただきます。

それぞれの女性からイメージするワインをご用意しますので、源氏の恋物語とワインのマリアージュを楽しみながらお聞きください。

「香り」で繋がる、ワインと香道の世界観。

ゆったりとワインを味わいながら、雅な平安の恋に思いを馳せてみてはいかがでしょう？

■日時：2月20日（日）14時～／17時～

■会場：ワインバー Canon （港区六本木4-4-11 1階 / 電話 03-6804-5592）

<https://canon-mikko.tokyo/>

■開催時間：90～120分

■定員：各回12名

■参加費：税込6000円（ワイン2杯付き）

*追加オーダーも可能です！（グラスワイン500円～）

*開催は、感染対策に十分配慮した環境で行います。（満席率50%）

*状況によっては延期となる可能性もございますのでご了承ください。

【イベントの流れ】

- * 早川先生から、香道についての基本レクチャー。実際に、「伽羅」の聞香も体験して頂きます。
- * 伽羅の余韻を楽しみながら、源氏物語が描かれた背景などのお話を伺います。
- * ワインアロマセラピーをもとにセレクトした4人の女性をイメージするワインの中から、お好きな2種をお選びください。
2種類のワインを楽しみながら、4人の女性たちの恋物語をゆったりとお聞きいただきます。
あなたが選んだワインは、どの登場人物のワインでしたか？
- * 平安の時代に想いを馳せて、グラスと漆器によるワインの味わいの違いも楽しみながら、先生も交えてのご歓談タイム。

(ワインアロマセラピーとは?)

知識や勉強ではなく、素直に目の前にあるワインの色と香り、味わいに向かい合い、いま自分がどんな状態にあるのかを見つける新しいワインの楽しみ方。協会ではワインを12のアロマカテゴリーに分け、それぞれに期待される心理作用を親しみやすい表現で提示しています。

(一社) ワインアロマセラピー協会 <https://www.winearomatokyo.com>

講師 早川 光菜（はやかわ こうざい）先生

香道教林坊流 菅風会

兵庫県西宮市出身。祖母が香道を嗜んでいた影響で、18歳から本格的に香道の稽古をはじめる。大学在学中に和の世界に魅了され、卒業後は主婦・育児のかたわら香道の稽古に励む。現在、香道教林坊流の傘下で菅風会として活動中。

<http://www.hayuka-system.com/kafu-kai/>

ナビゲーター 蜂須賀 紀子（はちすか きこ）

ワインアロマセラピー協会代表理事／ワイン文化講師

国内でフレンチの料理長を得て渡仏。本場フランスの食文化に触れたのち、帰国後はワインの道へ。ワインを通じて文化・自然の営みの継承や、現代に忘れられつつある五感の大切さを伝える活動に発展し、近年ではワインと料理のマリアージュや日本ワインに関する造詣の深さを活かし、様々なプロジェクトをプロデュースしている。